

ほたる出張勉強会アンケート

参加者：14名

アンケート協力者：12名 回収率：89%

実施日：平成25年12月20日（月）18:00～19:50

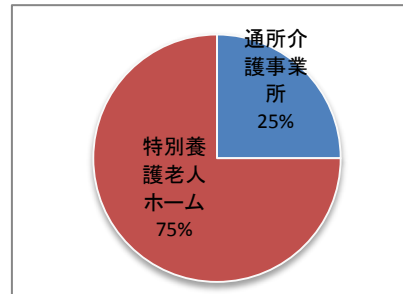
場所：永寿荘

テーマ：「ポジショニング研修会」

講師：鶴岡地区医師会 ハローナース 訪問リハビリスタッフ5名

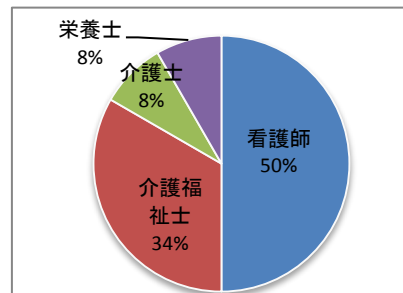
所属

通所介護事業所	3
特別養護老人ホーム	9
合計	12



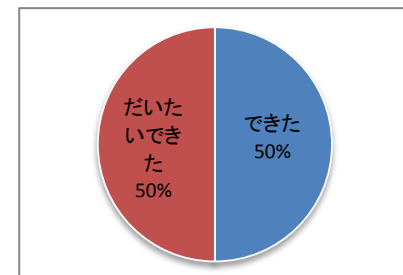
職種

看護師	6
介護福祉士	4
介護士	1
栄養士	1
合計	12



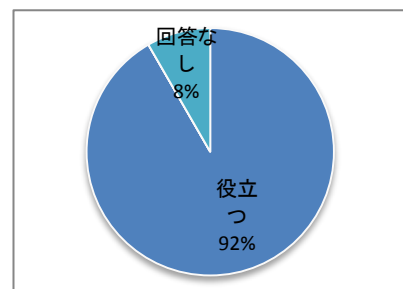
1、勉強会の内容は理解できましたか。

できた	6
だいたいできた	6
あまりできなかった	0
できなかった	0
合計	12



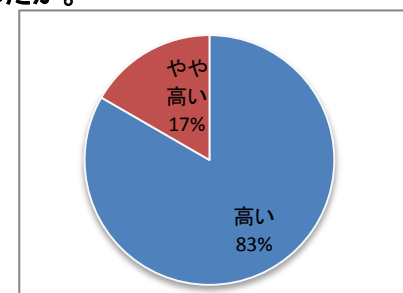
2、勉強会で学んだことは実践の中で役立ちますか。

役立つ	11
だいたい役立つ	0
あまり役立たない	0
役立たない	0
回答なし	1
合計	12



3-1、勉強会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか。

高い	10
やや高い	2
やや低い	0
低い	0
合計	12



3-2、その理由をお書きください。

- ・ ポジショニング、関わる事この大切さを再認識しました。
- ・ 見て聞いて、ふれたかったので。
- ・ 学ぶことが多かったので。

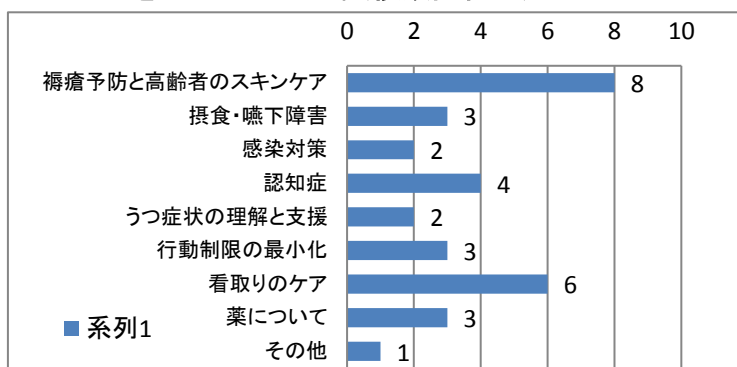
4、今回の研修で得たこと、学んだことがありましたらお書きください。

- ・ 個別的な方法で、その人が一番良い体勢で過ごせるよう、ポジショニング方法を学ぶことができました。
- ・ 基本を見直すこと、何が重要かということ、そして人に関わるための一番もとになる事は何かを改めて気付きました。
- ・ 仰臥位も大切で、隙間にあった枕を入れる。何もしない時間も大切。声掛けが相手と自分にとっても大切な事だ(自分を優しくする)。手足の先から触れて、また、力を入れることを助けて、まげてやり緊張をほぐすこと。
- ・ 声掛け、身体に触れることの大切さを改めて感じました。
- ・ 利用者さんの全体をみて、ただ力まかせではなく、てのひら等全体でケアをする。
- ・ 仰臥位もポジショニングであること。
- ・ 声掛けの効果。
- ・ 体位変換する時の体の触り方が優しくて、本人も安心できるのだらうと思いました。
- ・ 手のひらでゆっくりと支える。ちょっとした声掛けや仕草で緊張をとることができる。
- ・ 心掛けの大切さ、声を掛けると自分が優しくなる。接する時手のひらでする。
- ・ ポジショニングや枕の使い方など、その人に合ったやり方、仕方。ほんの少しのマッサージで緊張が和らぎ、安心や体がやわらかくなること。

5、今後取り上げてほしいと思うテーマについて○をつけてください。(複数回答可)

褥瘡予防と高齢者のスキンケア	8
摂食・嚥下障害	3
感染対策	2
認知症	4
うつ症状の理解と支援	2
行動制限の最小化	3
看取りのケア	6
薬について	3
その他	1

…ADL低下を予防する体操など



6、その他、研修内容に関する意見や感想などご記入ください。

- ・ 今日には沢山のことを得ることができました。今後にかかしていきます!!
- ・ このまま誰かお一人残ってくださらないかなあ…と思いました。
- ・ 具体的に色々教えて頂きありがとうございました。体位変換etcの介助時など、教えて頂いたことを思い出しながら勤務していきたいと思います。
- ・ 体位交換のやり方等、今後見直していく必要があると思いました。
- ・ もっと勉強をしたいと思った。毎月1回は行いたい。色々なケースの対処方法を知りたい。体交枕の大きさ、身体の動かし方など知りたい。
- ・ 今回、本当にためになったので、これからも今回のような研修を開き、勉強して全職員で同じ心をもって接したいと思いました。

